RS
PLATINUM

F★★★★
ホルムアルデヒド登録認定商品

非トルエン・キシレン塗料
(一社)日本塗料工業会　室内環境対策のVOC自主表示 ガイドライン～「非トルエン・キシレン塗料」～に適合

無機・有機ハイブリッドテクノロジーが
塗膜の耐久性を最大限へと導きます。

RS
プラチナMUKI

水性ハルスハイリッチ無機有機ハイブリッド塗料

プラチナ会員限定製品

リフォームサミット店
Supported by KANSAI PAINT

塗料も塗装も選び方が大切です

お客様の大切な住まいの塗り替えに
より良い「製品」「技術」と「サービス」をお届けします。

まずはお気軽にご相談ください。

リフォームサミット店が選ばれる理由は「安心」と「信頼」

研修会を通じて関西ペイントがサポート

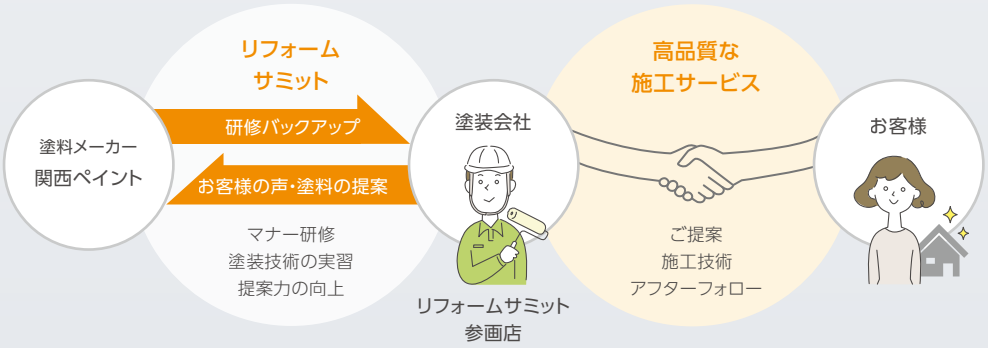
リフォームサミットを運営している関西ペイントは、世界中の人々のお役に立つ優れた技術・製品をお届けしている塗料の国内トップメーカーです。

関西ペイントが認定した優良な塗装会社

日本全国各エリアで定期的な研修会を実施しています。より良い製品と塗装技術の提供、サービスの向上に日々努め、この研修で認定された優良な塗装会社がリフォームサミット店です。

リフォームサミットとは

最適な塗料で、最適なパフォーマンスを。
お客様と真摯に向きあい、同じこころざしを共にする塗装会社と、塗料メーカーである関西ペイントが連携し、より良い施工サービスへ向けて互いに磨き合う取り組み、それがリフォームサミットです。



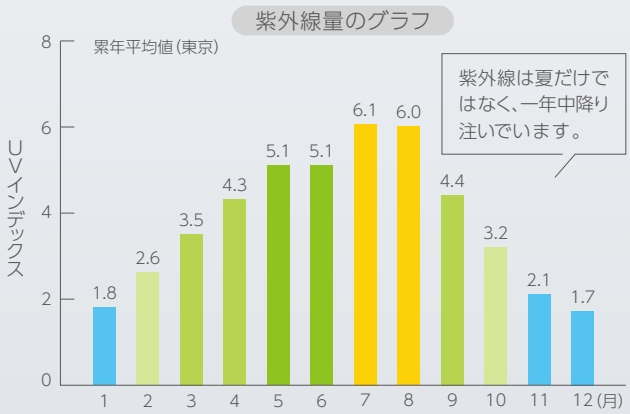
外壁を長期に保護するために

建物は、太陽光線や熱や風雨など常に厳しい環境にさらされています。

特に紫外線は、晴れの日も曇りの日も一年中降り注ぎ、建物の仕上材の劣化を促進させます。

建物の健康を維持するためには、

人の肌と同じように紫外線から護ることがとても重要なのです。



引用：気象庁「日最大UVインデックス（推定値）の月別累年平均値グラフ」

UVインデックス　紫外線が人体に及ぼす影響の度合いで、紫外線の強さを示した世界共通の指標です。

11 12 13	極端に強い	日中の外出はできるだけ避け、必ず長袖シャツ、日焼け止め、帽子の利用を心がける。
8 9 10	非常に強い	
6 7	強　い	日中はできるだけ日陰を利用し、できるだけ長袖シャツ、日焼け止め、帽子の利用を心がける。
3 4 5	中程度	
0 1 2	弱　い	安心して外出できる。

紫外線による影響

人体への影響	建物の仕上材への影響
・皮膚がん　・白内障 ・シミ、ソバカス　・視力低下 ・皮膚の炎症	・塗膜の破壊 ［艶引け、変色、ワレ ハガレ、磨耗・風化］

塗膜（仕上材）の劣化を防ぐためには、紫外線に強い塗料を選びましょう。

RSプラチナMUKI

「RSプラチナMUKI」は関西ペイントのハイブリッドテクノロジーにより

「無機」と「有機」の特性を最大限に発揮させ

従来の最高位グレード「フッ素樹脂塗料」を超越。

超長期耐候性と多彩な機能により、

お客様の大切な住まいを過酷な環境から長期間護ります。

超長期耐候性　15年以上

RSプラチナMUKI

プラチナ会員限定製品

石やガラス、陶器など紫外線に強く丈夫な「無機系素材」。
耐久性に優れ、コーティング材への応用や、さまざまなモノに加工できる「有機フッ素」。
この「無機」と「有機」の特性を活かしたハイブリッド技術とラジカル抑制技術の高耐候機能、
ハイブリッドレジン結合技術の優れた付着力により、塗膜の耐久性を最大限へと導きます。

Inorganic

無機系素材

固い
壊れにくい
丈夫
長持ち
半永久
色が落ちない
燃えない

無機
イメージ

有機フッ素
イメージ

有機
フッ素

耐久性に優れる
焦げ付かない
歯を丈夫にする
コーティング材への応用
加工が容易
過酷な環境で用いる

Organic

強力な付着力
超低汚染
防カビ・防藻性

RSプラチナMUKI

超長期
耐候性

15年以上

水性1液で安全
弾性下地にも対応
良好な仕上り

高耐候

「無機」と「有機」ハイブリッド技術

「無機」の強靭さと「有機」の柔軟性、そしてフッソレジンの素材の保護機能を
高効率で配合させることで優れた耐候性を発揮。

無機の優位性

太陽光（紫外線）や酸性雨など長年浴び続けても簡単に崩れない耐久性を持つ。

×

最高グレードのフッソレジン

加工がしやすく柔軟性がありコーティングした素材を強力に保護する。

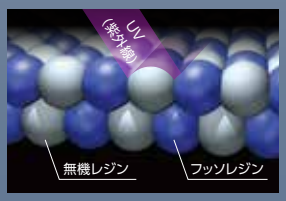
高耐候

ラジカル抑制技術

4つの塗膜コントロール技術で、塗膜劣化の原因物質である
「ラジカル」の発生を根本的に抑え塗料の耐候性を飛躍的に向上。

高性能フッソレジン

超強力な結合エネルギーを持つ国産「高性能フッソレジン」で紫外線劣化を阻止



UVトラップ

「高性能フッソレジン」をすり抜けた紫外線を「UVトラップ」で無害化

ラジカルバリヤコート

酸化チタンへの紫外線到達を阻止しラジカル発生を抑制

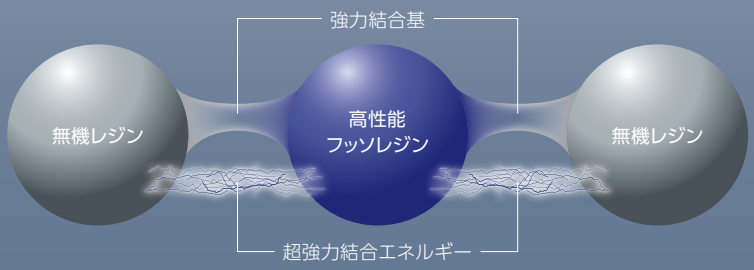
HALSラジカルキャッチャー

極微量すり抜けた紫外線によって発生したラジカルは「HALSラジカルキャッチャー」で捕獲し全て無害化

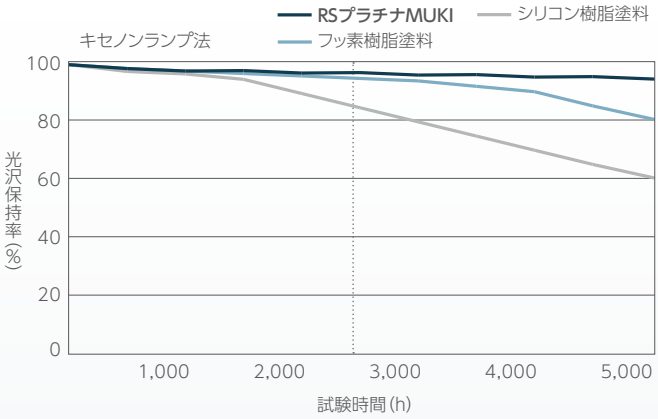
高付着

ハイブリッドレジン結合技術

各結合基の超強力結合エネルギーをもたらすハイブリッドレジン結合により、
強固な塗膜形成と素材への付着力を発揮。



1 超高耐候性



※JIS-A-6909耐候形1種(キセノンランプ法2,500時間、光沢保持率80%以上)合格レベルの性能を有しています。耐候形1種は、一般的に10～15年の耐久性に相当します。

2 強力な付着力

各結合基の超強力結合エネルギーをもたらすハイブリッドレジン結合により、強固な塗膜形成と素材への付着力を発揮します。

付着性

付着強度(N/mm²)

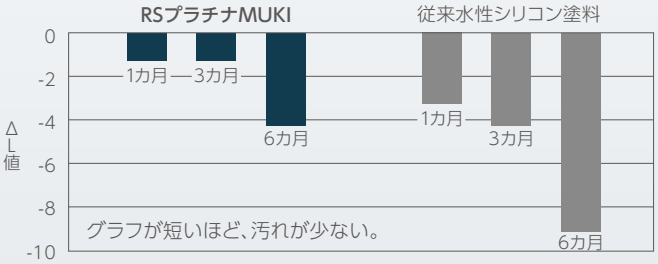
塗料タイプ / 旧塗膜	RSプラチナMUKIシステム※	従来の微弾性下地調整材
アクリルタイル	2.4	1.9
単層弾性	2.0	1.7

※RSフィラーを下塗に使用

3 超低汚染

親水性の塗膜を形成することで、付着した汚れを雨水が流し落とします。雨だれ等を低減し建物の美観を維持します。

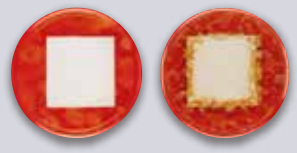
屋外バクロ6か月のΔL値



4 防カビ・防藻性

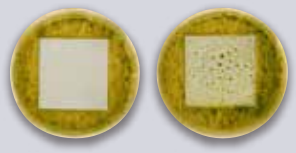
湿度の高い建物の北側などで発生しやすい、カビや藻の発生を抑制し、建物の美観を維持します。

防カビ試験



RSプラチナMUKI　従来水性塗料

防藻試験



RSプラチナMUKI　従来水性塗料

■ システム適正

中　塗		RSプラチナMUKI 中塗				RSプラチナMUKI			
上　塗		RSプラチナMUKI				RSプラチナMUKI			
		艶あり	7分艶	5分艶	3分艶	艶あり	7分艶	5分艶	3分艶
下　塗	RSサーフ RSプライマー RSマルチシーラー	○	○	○	○	○	○	○	○
	RSフィラー	○	×	×	×	×	×	×	×

15 超長期耐候性 年以上

高耐候　高付着　超低汚染　防カビ・防藻　完全水系工法　弾性下地対応　高仕上り

■ 塗料性状

	上　塗	中　塗
荷　姿	15kg、4kg	15kg、4kg
混合比	―	―
色	白および各色	白および各色
艶	艶あり、7分艶、5分艶、3分艶	あり
仕上り感	平　滑	平　滑
塗料比重	1.21（白）	1.25（白）
溶剤比重	1.00（上水）	1.00（上水）
加熱残分	48%（白）	56%（白）
劇物表示（品名・含有量）	―	―
労安法上の表示有害物	メタノール	―
有機則／特化則	―	―
消防法による危険物区分	非危険物	―
硬化剤の成分による区分	―	―

※上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

■ 塗装条件

	上　塗		中　塗	
塗装方法	ハ　ケ	ローラー	ハ　ケ	ローラー
希釈率	0～10%	0～10%	5～10%	5～10%
標準所要量（kg/m²/回）	0.12	0.12	0.12～0.14	0.12～0.14
希釈剤	上　水	上　水	上　水	上　水

※標準所要量は、個々の条件によって異なります。※標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

■ 塗装間隔

		上　塗	中　塗
項　目	温　度	23℃	23℃
標準塗装間隔	最　短	2時間	2時間
	最　長	7日	7日
使用時限		―	―

下塗塗料　下地に合った下塗塗料を選ぶことも重要なポイントです。

RSサーフ 水性

ダブルマイクロ技法により、
キメ細かい滑らかな肌を実現します。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

RSフィラー 水性

これまでに培った技術力を結集した長期耐久性弾性下地調整材。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル

RSプライマー 水性

水性で臭気も少なく、幅広い旧塗膜・基材へ
オールマイティーに対応します。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

RSマルチシーラー 溶剤

紫外線をブロックしあらゆる素材へ優れた付着性を発揮。
光触媒サイディングなどに最適な下塗材です。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード
【主な素材適正】フッ素塗装面・光触媒塗装面・無機塗装面

汚れについて

①カビ、藻、シーリング材のにじみ、鉄サビに起因する汚れは、従来塗料と同等のレベルです。
②塗装後3日～1週間から落ちはじめ、その間に付着した汚れも徐々に除去されます。但し建物の構造上、本来の低汚染性能が十分に発現しない場合があります。雨掛かりの少ない被塗面や、汚れが大量に流れ落ちる被塗面では、十分な汚れ防止効果が得られないこともありますのでご了承お願い致します。
③足場解体時など、部分補修する際には、汚染ムラの発生原因となりますので、硬化剤の入れ忘れ、不足などに十分注意してください。

施工上の注意事項

①「RSプラチナMUKI」は7分、5分、3分と艶調製が可能です。艶調製品をご使用の場合は、下塗に「RSサーフ」「RSプライマー」又は「RSマルチシーラー」をご使用ください。
②塗り替えの場合、旧塗膜の劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤーブラシ等でぜい弱な塗膜を除去し高圧水洗を行ったのち、1日乾燥後塗装してください。乾燥時間が少ない場合は強化剤をご使用ください。
③使用前に塗料を均一にかき混ぜてください。特に濃色系塗料は長く放置されると容器内で分離（顔料沈降）することがありますので、十分攪拌の上、ご使用ください。
④PC板、押出成型板、GRC板などの緻密な素材には、溶剤系エポキシシーラー（マルチタイルコンクリートプライマーEPO、RSマルチシーラー）をご使用ください。
⑤軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は、下塗に「マルチタイルコンクリートプライマーEPO」を塗装してください。
⑥ハケ塗りで補修塗りを行う際、ローラー塗りとの仕上り肌や希釈率の違いによる色相差が生じることがありますのでご留意ください。
⑦合成皮革、ゴムパッキン、塩化ビニル製品などと塗膜の接触は避けてください。可塑剤のブリードによる粘着が起こる場合があります。
⑧汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
⑨素材、旧塗膜の種類などの状態で塗付量の増減があります。
⑩希釈率は、環境温度や湿度によって変化する場合があります。
⑪塗装用具などは、その日のうちに洗浄してください。（反応形塗料のため固まってしまいます。）ハケ、中毛ローラーなどは水で落ちにくい場合、ラッカーシンナーを用いて洗浄してください。
⑫本製品は湿潤面には対応しておりません。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート（SDS）をご参照ください。

予防策
取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護めがね・マスク・手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。
吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
本来の目的以外に使用しないこと。
指定材料以外のものとは混合（多液品の混合・希釈等）しないこと。
缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対応
目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落し、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
漏出時や飛散した場合は、砂、布類（ウエス）等で吸い取り、拭き取ること。
火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

保管
指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃棄
本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

施工後の安全
本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社
関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご諒承ください。

（21年07月05刷PKO）カタログNo.834